

# 南一の風

育てたい力(資質・能力):つながる力・考動する力・創り出す力

5月13日(水)からの慣らし登校を終え、6月1日(月)から学校再開となりました。3密をさける・マスク着用・手洗い・うがい等の徹底を図っています。「また、休校になるのは嫌だ。」という子どもの声が聞かれました。私たちもそうです。保護者の方もそうだと思います。国の非常事態宣言や九州内の越県自粛が解除となりましたが、新型コロナウイルスによる感染が終息したわけではなく、今後も長くつきあっていかなければならない状況です。私たち一人一人が「With コロナ」の意識を持ち、「新しい生活様式」に沿って生活していくことが大事だと思っています。

確かに不自由な生活ではありますが、プラスに考えれば、「3密をさける・マスク着用・手洗い・うがい」が定着(習慣化)すれば、インフルエンザや感染性胃腸炎の流行を最小限に留めることができるのではないかと考えています。みんなでがんばりましょう。

なお、新しい生活様式につきましては、学校便りNO2及びHPの学校からのおたよりの部屋に掲載しています。ご覧下さい。

## 引き続き

〈自宅で取り組んでいただきたいこと〉

- ① 毎朝、必ず検温と健康観察(カードに記入)を行い、カードを担任に提出してください。
- ② 風邪の症状や発熱、強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ等の症状がある場合は、その旨、事前に学校に連絡し、登校せずに休養させてください。
- ③ 早寝、早起きを習慣化して、免疫力を高める食事(タンパク質やビタミン、ミネラル)をとりましょう。

〈登下校及び学校で取り組むこと〉

- ① 登下校時及び学校での生活は基本、マスクを着用します。  
※暑さを感じたり、息苦しさを感じたりしたら、調整します。
- ② 登校したら、手の消毒をします。(担当職員が行います。)
- ③ 外遊びなどの後教室に入る前、タブレットなど共有物を使った後、給食前後、掃除等時には、石けんを使っての手洗いを徹底します。ハンカチを忘れないように持たせてください。
- ④ 児童が風邪の症状、強いだるさ、息苦しさ、味覚・臭覚障がい等が見られたら、保護者に連絡を行い、迎えに来ていただく。※症状がなくなるまでは、自宅等で休養させてください。
- ⑤ 教室やトイレ、手すりなど、多くの児童が手を触れる箇所は、1日1回以上消毒液を使用して職員等で清掃を行う。

芋畑：5月24日(日)、一小地域学校協働活動コーディネーターの田中様(2年生保護者様)に、ご家族総出で、プール横の畑を耕していただきました。ありがとうございました。この後、芋苗を植え、収穫まで大切に世話をします。

## 学校・子どもたちの様子(6月1日まで)



登校したらまず消毒



間隔をあけて



6年生 分散給食



心の種を育てよう



井上先生と協力者(6/1)